

# 大学院副専攻 ICT実践学座

## “e-PICT”

平成30年  
4月開講

“e-PICT”: Practical Education Program for Information & Communication Technology  
The University of Shiga Prefecture

「現場で使えるICT（情報通信技術）を  
基礎の基礎から身に付けたい」

そんな要望に応えるICT実践学座“e-PICT”（イーピクト）を  
平成30年4月に開講します

人工知能、IoT（モノのインターネット）、自動運転、、、毎日のように報道されるこれらの最新技術を、現場で役立つ形で学び・実習します（平成29年4月設立の「地域ひと・モノ・未来情報研究センター」での研究活動等に参加します）。工学系大学院在籍者・工学部出身者はもちろん、他の専門分野のみなさんの受講も広く歓迎します。

### ◆このような皆さんの受講を大歓迎！

情報系は得意ではないけれど、使えるようになりたい

仕事でICTを使っておらず、  
どのような技術があるか、  
というところから実習したい

情報系の内容について、パソ  
コン上だけでなく現場の  
フィールドで応用してみたい

仕事でICTを使わざるをえないが、  
もっと上手く使いこなしたい。  
原理も知りたい

主専攻だけでなく、自分のスキルが広がる  
ような複数の専門性を持ちたい

### ◆次のような内容を学修できます（開講科目の例）

#### 情報通信実習（A～D）

e-PICTの根幹。「地域ひと・モノ・未来情報研究センター」で整備している種々のICT関連環境（LPWA等）・機器（ドローン+赤外線カメラ等）・独自開発ツール（テキストマイニング等）で貴重な実習機会を提供します。地域の現場での実践も推奨。

#### 数理情報工学特論Ⅰ・Ⅱ

情報系技術は、数学的基礎から成っています。大学の数学を復習しながら、それぞれの数学の内容と情報系技術の関連を学びます。（例：微積分→差分法による社会現象解析、線形代数→多変量解析・機械学習、確率統計→因果関係分析）

#### 人工知能

最近の流行だけでなく、これまでの人工知能研究の背景もふまえ、その重要なエッセンスを講義します。

#### 画像情報処理

画像データの成り立ち、画像の多種の特徴抽出法および機械学習に基づいた画像判別・分類法を概説します。

#### 確率過程論

工学的な確率論の取り扱いから始まり、データの性質を統計的に表現する技法を学びます。

## ◆ICT実践学座 “e-PICT” 開講科目 (合計4科目(8単位)以上の修得で修了)

必修科目 (1科目)	• 情報通信実習A <sup>○</sup>
選択必修科目 (5科目の中から1科目以上)	• 数理情報工学特論Ⅰ <sup>☆</sup> • 数理情報工学特論Ⅱ <sup>☆</sup> • 情報通信実習B <sup>○</sup> • 情報通信実習C <sup>○</sup> • 情報通信実習D <sup>○</sup>
選択科目	• 光量子物性論 • 人工知能 <sup>*</sup> • 確率過程論 <sup>*</sup> • 画像情報処理 <sup>*</sup> • ヒューマンコンピュータインタラクション <sup>*</sup> • 複雑ネットワーク概論 <sup>*</sup>

1科目あたり週90分=1時限

○…この科目のみ週3時限。社会人科目等履修生については、自ら実習テーマを提案可(教員と相談)

☆…遠隔講義実施科目(本学彦根キャンパスに加え、大津市(環びわ湖大学・地域コンソーシアム(予定))で受講可能)

\*…隔年開講科目(平成30年、32年、34年等)

※…これらのうち、いずれか1科目のみ選択可

## ◆受講手続

### 募集1 (滋賀県立大学大学院生)

どの研究科の大学院生でも履修\*できます。科目履修登録時に、追加で申請書を提出してください。修了証は主専攻の学位取得と同時に交付します。

\*工学研究科の学生のみ、主専攻の修了要件に算入可(平成30年4月現在)

### 募集2 (社会人コース)

所属・業務内容等を問わず、科目等履修生として募集します(申請書類を用いた面接による資格確認を実施)。勤務をしながら学ぶことができ、必要な科目認定の後、修了証を交付\*します。一部の科目は大津市にて、遠隔講義\*\*で受講できます。在籍可能な期間は2年間です。

\*大学院の学位を取得したい場合は、別途大学院への編入学と単位取得が必要です。

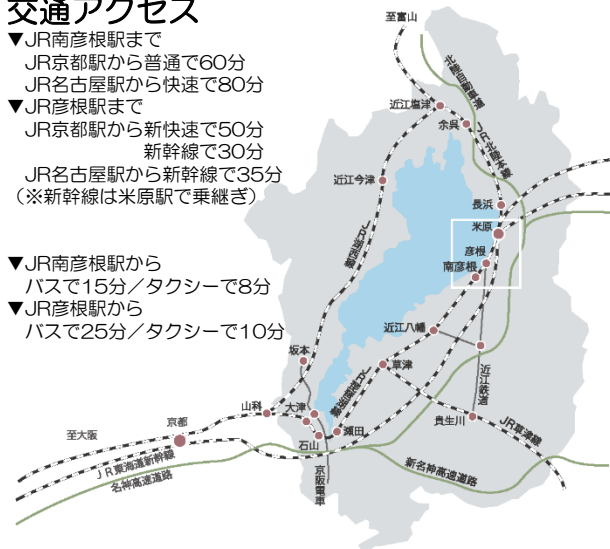
\*\*本学彦根キャンパスに加え、環びわ湖大学・地域コンソーシアムでの遠隔講義を開講予定です。

- 申請期間 平成30年2月19日(月)~28日(水)  
申請用紙を本学事務局 教務グループに提出  
(〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500  
滋賀県立大学事務局 教務グループ 宛)
- 資格確認(面接) 平成30年3月13日(火)
- 合格発表 平成30年3月15日(木)午前9時本学掲示ならびに書類送付により連絡
- 料 金 ①入学検定料 9,800円  
②入 学 料 (県内者) 28,200円 (県外者) 42,300円  
③授 業 料 1単位につき 7,400円\*

※地域で活躍する人材を育成するプログラムのため、通常の授業料14,800円を半額に減免しています。

### 交通アクセス

- ▼JR彦根駅まで  
JR京都駅から普通で60分  
JR名古屋駅から快速で80分
- ▼JR彦根駅まで  
JR京都駅から新快速で50分  
新幹線で30分  
JR名古屋駅から新幹線で35分  
(※新幹線は米原駅で乗継ぎ)
- ▼JR彦根駅から  
バスで15分/タクシーで8分
- ▼JR彦根駅から  
バスで25分/タクシーで10分



### ◆お問い合わせ先

公立大学法人滋賀県立大学 工学部  
地域ひと・モノ・未来情報研究センター  
〒522-8533  
滋賀県彦根市八坂町2500 C4棟1階  
TEL: 0749-28-8421 (事務局)  
0749-28-8382 (酒井 道 伸 氏 長)  
E-mail: [ict@e.usp.ac.jp](mailto:ict@e.usp.ac.jp)  
URL: <http://www.ict.usp.ac.jp/>